

ニチレイグループ 環境方針・長期目標

環境方針

(1992年策定)

1. 環境負荷低減に努めます。
2. 環境マネジメントシステムの構築により、環境保全対応の強化を図ります。
3. 環境法規、条例等の法的要求事項を遵守します。

長期目標 (達成目標年度 2010年度)

ニチレイグループは、1992年に策定された環境方針に基づき、2010年度までの長期目標を策定し、その達成に向けて取り組んでいます。

① 廃棄物削減と再資源化

廃棄物の発生抑制、再使用、リサイクルを推進し、最終処分廃棄物量*ゼロをめざします。
* 事業所外に排出される廃棄物のうち、直接処分場に埋め立てられる廃棄物およびエネルギー利用がなく単純焼却される廃棄物の量

② 地球温暖化防止

食品工場や物流センターなどでのエネルギー使用量や物流時の燃料使用量の低減など、事業活動に伴い排出されるCO₂の削減に努めます。

- 食品工場についてはグループ数値目標を設定
 対象：ニチレイフーズおよびニチレイフレッシュ国内食品工場
 目標：生産トン当たりのCO₂排出量(電力・燃料由来)を1999年度比15%削減

③ 環境に配慮した商品・サービスの提供

各社の事業の特長を踏まえ、環境負荷低減に貢献できる商品・サービスを提供します。

④ 環境への影響の大きい化学物質への適切な対応

適正管理および必要に応じた迅速処理などにより、環境への影響を最小限に抑えます。

⑤ 本社・支社オフィスにおける環境保全への取り組み

事務所における省エネ活動やごみの分別、グリーン購入などに取り組めます。

⑥ 環境マネジメントシステムの構築

各社、各事業所の事業特性に沿った環境負荷の低減を推進していくための仕組みを構築、改善していきます。

⑦ 環境法規遵守

遵守状況を常に確認するとともに、制定や改正などにも迅速に対応します。

ニチレイグループ 2006年度環境目標と実績

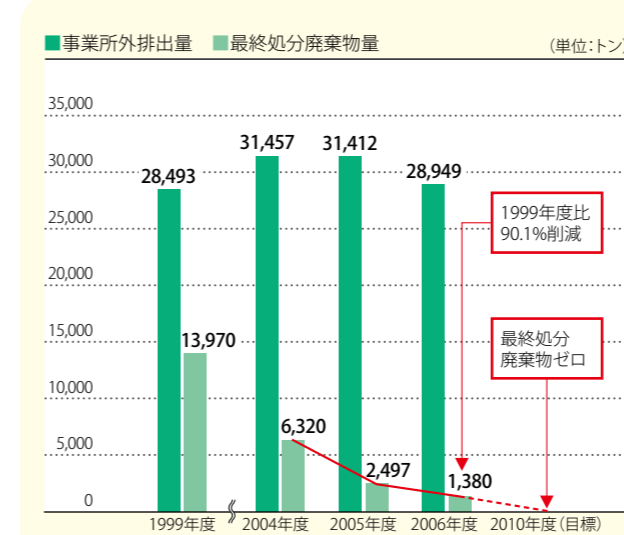
ニチレイグループは3ヵ年ごとに中期目標を定め環境活動に取り組んでいます。また、2006年度は最終年度にあたることから、2006年度の実績を踏まえ、各事業会社ごとに次期中期目標を策定しました。

(→各社の中期目標はP32~38)

テーマ	2006年度目標	2006年度実績
① 廃棄物削減と再資源化	最終処分廃棄物量を1999年度比85%削減	1999年度比90.1%削減
② 地球温暖化防止	生産トン当たりのCO ₂ 排出量を1999年度比12%削減	1999年度比8.1%削減
③ 環境に配慮した商品・サービスの提供	各社の事業特性に合わせて各社で設定	各社「環境への配慮」ページをご覧ください。
④ 環境への影響の大きい化学物質への適切な対応		冷媒にフロンを使用しない自然冷媒冷凍設備導入
⑤ 本社・支社オフィスにおける環境保全への取り組み		● グリーン電力証書の購入 ● 社有車のハイブリット車への切り替えを開始
⑥ 環境マネジメントシステムの構築		(株)中冷でISO14001取得活動開始
⑦ 環境法規遵守		監査時のチェック継続実施

グループ目標達成状況

事業所外排出量と最終処分廃棄物量 (ニチレイグループ)



食品工場のCO₂排出量

